

(仮称) 地域連携プラットフォームについて (案)

1 目的

地域の高等教育機関、自治体及び産業界等の関係者が、エビデンスに基づいて地域課題を把握し、未来に向けたビジョンを議論・共有することを通じて、これら課題の解決に産官学が協働して取り組み、地域の発展向上に繋げていくため、これら関係者が一堂に会する「(仮称) 地域連携プラットフォーム」を設置する。

2 プラットフォーム組成に向けて

(1) 進め方

R4. 5. 31 第2回推進会議で、プラットフォーム組成の検討を進めていくことを、関係者間で確認 (ワーキング立ち上げの確認)
会議以降 プラットフォーム組成のためのワーキング立ち上げ

【ワーキング構成】

当初は、静岡市 (企画局・経済局)・静岡大学・経済界でスタートする。

検討状況に応じて、順次、関係団体へも声掛けを行う。

(2) ワーキングで検討する内容 (案)

ワーキングでは、静岡市・静岡大学・経済界にて次の内容を検討していく。

○プラットフォームの構成メンバー

○プラットフォームのテーマ (活動分野など)

<立ち上げのイメージ>

